

2024年 春号

# ひろみち通信

自民党



日頃より私の政治活動に温かいご支援とご理解を賜り心より感謝申し上げます。始めに、元日に発生した能登半島地震で犠牲になられた方々のご冥福を心からお祈りし、被害に見舞われた被災地の皆様にお見舞い申し上げます。

また昨年来、政治資金の問題で自民党への信頼が大きく損なわれる事態となりました。国民の信頼無くして政治の安定はありません。

政治資金の透明性や適正な処理を徹底して再発防止策を講じ、信頼回復を果たせるよう努力して参ります。

現在開会中の国会では令和6年度予算案の審議が行われています。

私も予算委員会委員として景気対策・子育て支援・介護の充実等の強化に力を入れてまいりました。

日本経済は賃上げ・株価・設備投資が30年ぶりの高い水準となりました。

更に景気回復の恩恵が中小零細企業の経営者、従業員の皆様にも還元されるよう賃上げ促進税制を強化し、物価高から暮らしを守る「物価上昇を上回る所得の向上」を目指します。

地球の温暖化に対し脱炭素の新エネルギー開発は喫緊の課題です。

脱炭素と経済成長の両立（GX）に、水素の実用化に向けた研究開発を促進してまいります。

能登半島地震からの復旧復興は不眠不休で進められていますが、

災害対策特別委員会において復興大臣を二度務めた知識と経験を活かし、能登の復興に尽力してまいります。

我がふるさと松戸市は、子育てしやすい街として子育て世代の方々から高い評価が寄せられています。更なる子育て環境の整備に努めてまいります。

また、予期せぬ災害に対して安全で安心な環境を整えるために、

江戸川始め河川の改修と北千葉道路の建設促進や地域の防災拠点の整備等を進めてまいります。

「地域が原点」

千葉県・日本の繁栄そして何よりも住んで良かった、いつまでも住んでいたい松戸づくりを目指してまいります。今年も現場主義を貫き、皆様の声を国政に反映させて参ります。一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

前復興大臣  
衆議院議員 渡辺博道



公職選挙法の改正により次の衆議院議員選挙から

松戸市全体が新しい千葉県6区

となります。

松戸生まれ松戸育ちの私にとってこれまで以上にふるさとの皆様のお声に耳を傾け、問題解決に取り組んで松戸の発展と安心安全な日本を作るよう努力をして参ります！  
松戸の皆さんと共に力強く前へ！！

## 渡辺ひろみちプロフィール

昭和25年 千葉県松戸市に生まれる  
学歴

昭和38年 松戸市立北部小学校卒業

昭和41年 松戸市立第一中学校卒業

昭和44年 千葉県立東葛高等学校卒業

昭和49年 早稲田大学法学部卒業

昭和51年 明治大学大学院修士課程修了

職歴

松戸市職員、会社経営を経て

平成07年 千葉県議会議員選挙初当選

平成08年 衆議院議員選挙初当選

平成13年 内閣府大臣政務官

平成18年 経済産業副大臣

平成26年 衆議院厚生労働委員長（2期）

平成30年 第9代復興大臣

令和元年 自由民主党千葉県連会長

令和03年 自由民主党経理局長

令和04年 第15代復興大臣

現職 衆議院予算委員会委員

衆議院災害対策特別委員長

自民党財務委員長

自民党再犯防止推進特別委員長

自民党東日本大震災復興加速化本部本部長代理

東京事務所  
東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館1012

TEL 03-3581-5111

FAX 03-3508-3701

松戸事務所  
松戸市松戸新田592

TEL 047-369-2929

FAX 047-369-3939



渡辺ひろみち  
公式Facebook



渡辺ひろみち  
公式ホームページ

令和6年2月16日（金）

衆議院予算委員会地方公聴会  
(石川県)に出席。

馳浩石川県知事をはじめ意見陳述人  
に対して質疑を行いました。

「能登の復興はわが国の課題に」と  
切実な訴えを頂きました。

また、液状化による被害甚大な  
内灘町の現地視察をしました。  
引き続き復興大臣の経験を活かし、  
能登半島地震の被災地  
復旧・復興に全力を尽くして  
参ります。



予算委員会地方公聴会  
金沢市にて



被災地で陣頭指揮を執る  
馳浩石川県知事を激励



発災直後より現地に常駐する  
古賀篤内閣府副大臣を激励



1.5次避難所を視察

## 2024年（令和6年）度予算案のポイント

令和6年度予算案の主な歳出額

総額 約112兆5千7百億円

- ・社会保障 37兆7千億円
- ・防衛関係 7兆9千億円
- ・公共事業 6兆円
- ・教育及び科学振興 5兆4千億円
- ・物価高、地方創生、中小企業対策 4兆円 等



### 経済再生

- ・中小企業の成長を促す賃上げ促進税制の強化。
- ・2050カーボンニュートラルに向けGX投資を促進。
- ・道路、河川、上下水道等の社会インフラの整備。
- ・水素等新エネルギーの開発研究の推進。
- ・スタートアップ企業を育成し、地域経済の活性化をはかる。



### 社会

- ・児童教育・保育の質の向上を目指す。
- ・少子化対策の推進・児童手当の拡充をはかる。
- ・貧困・虐待防止・障害児支援等多様なニーズへの対応を拡充。
- ・育休取得の財政基盤強化し育休取得の向上を促す。
- ・介護施策の充実強化をはかる。



### 地方創生

- ・観光資源を整備し、訪日観光客の消費の拡大を目指す。
- ・都会から地方への人の流れを加速するため教育、研究機関、産業拠点を地方に配置する。
- ・SDGs（経済・社会・環境）の統合された自治体モデル事業を進める。
- ・果樹・野菜等の輸出作物の販路開拓など攻めの農業振興をはかる。



### 外交・安全保障

- ・ウクライナや紛争地域への支援  
「平和」のための国際機関への貢献を高める。
- ・領海・領空での防衛力を強化する。
- ・サイバーテロの脅威や大規模災害への対処能力の向上。
- ・途上国への技術支援やODAを拡充する。